

# 日南小中学校通信

平成29年2月6日発行 No. 9

【日南小】

TEL(0859)77-1200 FAX(0859)77-1201

【日南中】

TEL(0859)82-1225 FAX(0859)82-1226

<http://cmsweb2.torikyo.ed.jp/nichinan-e> 【日南小】

<http://www.torikyo.ed.jp/nitinan-j/> 【日南中】

## 『1年間のまとめ（学習編）…確実な「振り返り」と

新しい「目標設定」をしましょう！』



日南中学校長 黒見隆久

2学期の終わりに中学校で、生徒たちに「学校生活アンケート」をとりました。学習の面で私の目にとまった結果を挙げてみます。「合格」「成長」「成果」ととらえるか、「課題」「改善点」ととらえるか。教師、児童生徒、保護者ともに考えてみたいものです。[昨年度の%]

- |                                |                              |
|--------------------------------|------------------------------|
| ★「あなたは学校で楽しく過ごせていますか？」         | →はい（まあまあ）100% [90.9%]        |
| ★「あなたは授業中の学習が理解できていますか？」       | →あまりできていない11.1% [17.2%]      |
| ★「どんな授業だともっとわかりやすいですか？」        | →ペアや班で教え合う77.5% [61.3%]      |
|                                | →個人的に教えてもらう37.5% [36.6%]     |
| ★「テストが悪かったときの原因は？」             | →勉強や家庭学習が足りなかった92.5% [81.7%] |
|                                | →授業がわかりにくかった6.3% [19.4%]     |
|                                | →授業中、集中・積極的でなかった15% [30.1%]  |
| ★「PT、LPTは役立っていますか？」            | →役立っている95.7% [84%]           |
| ★「普段（平日）の勉強時間は？」               | →0～60分：42% （30分未満：12.4%）     |
|                                | →60～120分：38.3%               |
| ★「自分の家庭学習の時間は他の中学生と比較して多いですか？」 | →多い：0%                       |
|                                | →同じくらい：14.8%                 |
|                                | →少ない：85.2%                   |



実は、成果（成長や努力）も課題も原因も、児童生徒、教師ともに少なからず自覚をしています。「家庭学習が少ないと思う理由は？」と尋ねると、「なかなかやる気にならない。めんどくさい」と答える生徒が60%います。一方、「わからなくなって投げ出す」「どのように勉強すればいいのかわからない」と言う生徒もいます。教師は学習意欲を持たせる工夫や課題解決の手立て、子どもの「わかった！」「できた！」の体感をさせること。生徒は今やっていること（例えばPTやLPT、自主学習ノートなど）を確実にやりきることが大切だと思っています。

『やろうとしなければ何も変わらない!』 『努力の先の結果は必ず現れます!』

## 全児童生徒が参加～日野郡書き初め大会～



1月26日、日野郡書き初め大会の審査会が日野町でありました。この大会は、日野郡内の全ての児童生徒が参加する競書会で、55回を数える伝統ある大会です。日南小、日南中の児童生徒も3学期に入って集中的に練習を重ねました。特選、準特選に輝いた児童生徒を紹介します。

### ☆特選

安達 萌桃（小2）※巡回作品  
前田 慶次（小2）※巡回作品  
北垣 美空（小3）※巡回作品  
山本 友陽（小3）※巡回作品  
瀧田 英樹（小3）  
西村 萌（小4）※巡回作品

### ☆準特選

河田 伊織（小2）圓山世津子（小2）  
三上柚子葉（小3）  
片岡 優太（小4）西村 若菜（小4）  
福田 稀里（小4）柳生 健洋（小4）  
實延さとみ（小5）  
入澤 佳苗（小6）福田 有希（小6）  
森田 悠芽（小6）  
財原 未妃（中1）實延ふくみ（中1）  
井谷 実央（中3）

日南小、日南中では日々の給食や保健指導、教科、特別活動など、様々な場面で食育の推進に取り組んでいます。

## 【食育の日】

毎月19日は食育の日です。毎月、クイズにしたらおもしろそうなこと等を中学校の給食委員会が考え、食育の日前後に「朝ごはん」をテーマした「食」に関するクイズと朝食調べを行っています。小学校では担任の先生と月替わりで栄養教諭が、中学校では給食委員会の生徒が朝の会、帰りの会等に続けています。

朝ごはんは、成長期の子供達にとってかけがえのない1食です。充実した朝ごはんを食べてくると、体の成長だけではなく心の安定、学習面での集中力にも影響してきます。時々、ガムだけ等のお菓子を食べてくる子もいるようですが、お菓子ではなく、簡単なものでよいので、主食・主菜・副菜のそろった朝ごはんを子供達が食べてくれることができるよう、ご家庭の方でも工夫していただけたらうれしく思います。

### クイズの案を考える給食委員



#### 第1問

「免疫力」を私達が住んでいる社会に例えると、どんなシステムのことを言うのでしょうか？

- ①警察
- ②郵便局
- ③学校

#### 答え：①警察

免疫力が**高い**状態

免疫力が**低い**状態



原案をもとに栄養教諭が作ったかクイズ（12月）

## 全国学校給食週間（1/24～1/30）の取り組み

### 【小学校 食育集会と生産者招待給食】

小学校では、25日は下学年、26日は上学年で健康安全委員会が中心となった「食育集会」が行われました。食品が体内に入った時の働きを赤・黄・緑の色分けで学びながら、その食材ひとつひとつに、生産者の苦労や工夫が関わっていることを知りました。また、6年生が家庭科の学習で立てた献立の紹介もあり、25日～27日の給食でいただきました。

27日の招待給食では、6年生が立てた献立の給食を生産者の方や給食センターの職員と一緒に食べて交流を深めました。子供達にとっても作る側にとっても、お互いの顔が見えるとてもよい機会となりました。



### 【中学校 米粒つまみ大会】

1月25日の給食時間の前に、給食委員会が企画した『米粒つまみ大会』が行われました。全国学校給食週間の一環として、正しい箸の使い方を学ぶ目的で計画されました。

大会の内容は、各クラス代表（男女1名）を選び、30秒以内に米粒を箸で皿に多く移したクラスが優勝するというものです。2回行われ合計個数で勝敗が決定しますので、1週間の練習期間を有効に使ったクラスが勝ったようです。

結果は、1年生が2年生との接戦を制し、1粒差の合計個数51で優勝しました。各クラスの作戦もあり箸を持つ位置等工夫していたようです。

優勝したクラスは、「リクエスト献立券」が渡され、班ごとに献立を考え、実現可能な献立が採用され、3月1日の給食に出るそうです。

何がリクエストされるかとても楽しみです。

